

本番は7月9日(土)に開催です  
皆さ〜ん参加してね!!

※ 開催日は、一部循環バスを利用します

4月22日(土) 行田駅9:45集合

参加者: E.Y N.Y R. K M.S

## Welcome to Gyoda 夢伝説の街へ! (コース作り編)

埼玉県北部に位置する人口約8万人の行田市は、城や古墳、きれいな古代蓮の花も咲く静かで素敵な観光スポットがある街です。蓮や田んぼアートの時期はとくに観光客で賑わいますが、毎月行われる「花手水week」では、行田八幡神社周辺の商店や民家の軒先に花手水が飾られ、訪れた人の心を癒してくれます。また「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」として、日本遺産に認定されている足袋も有名です。

コース: JR 高崎線/行田駅→①忍城址・郷土博物館→②浮き城の径→③行田八幡神社→  
④『花手水week』→⑤水城公園→⑥さきたま古墳公園→⑦古代蓮の里→行田駅

### JR 行田駅前観光案内所

見所や“美味しい情報”も Get!  
観光地図もたくさんいただきました



けっこう広いねえ



さあ〜 歩くよ!!



駅からまっすぐ伸びた道…春のお花がキレイです

## ①忍城址・郷土博物館

関東七名城のひとつとして有名な「忍城」は、室町時代(15世紀後半)に成田氏によって築城されました。戦国時代の終わりに豊臣秀吉の関東平定に際して、石田三成らによる水攻めにも耐えた難攻不落の城で、そのストーリーは小説「のぼうの城」で描かれ、映画でも注目されました。現在は、城址公園として整備され、忍城御三階櫓は郷土博物館として行田の歴史を学んだり、最上階からは市内を一望することができます。



場所を移して再建された御三階櫓



集合写真は  
ココで決まり!?



いいと思う~



城内は静か...

地元愛に  
満ちています



好意で説明して下さる人も



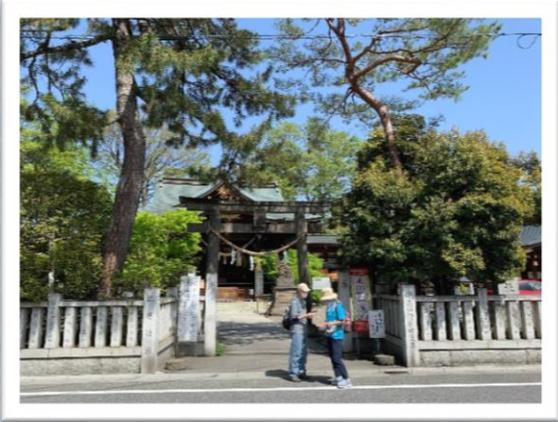
## ②浮き城の径

行田市役所の南側に位置する緑と水が共存する遊歩道。公園通りから進むと、正面に忍城の御三階櫓を望む事ができます。「希望の光」の開催時には、竹灯籠による幻想的な演出も見られます。



### ③行田八幡神社

子供の夜泣きや疳の虫、癌、難病、お年寄りのボケなどの封じ祈願が秘法として継承されている「封じの宮」。境内には「目の神社」、湿疹・美肌の神「瘡守稻荷社」、忍城七福神「大国主神社」も祀られています。近年では「なで桃」がパワースポットとして知られ、病難・災害避けの神としても有名です。



店先の花手水が  
涼しげです



### ④『花手水 week』

2020年春コロナ禍で自粛生活が続く中「参拝に訪れる方々に癒しを提供したい」という思いから、同年4月から行田八幡神社で花手水が始まりました。その後、前玉神社をはじめ周辺の商店や民家にもこの取り組みが広がり、毎月1日～14日の期間限定で花手水を飾る『花手水 week』が開催されるようになりました。



ライトアップイベント『希望の光』も期間中に、一日だけ楽しめるようになりました。

【行田『花手水 Week』散策マップ】

(※行田市商工観光課のパンフレットより)

## ⑤水城公園

忍城の外堀跡、忍沼と呼ばれた大きな沼（今は埋め立てられている）の末端部分に位置し、昭和39年に開園した広さ約10.3haの公園。芝生広場周辺には約160本の桜が植えられており、花見の名所として知られています。その他、太公望で賑わう「しのぶの池」や9月になると水面いっぱいにホテイアオイが咲き乱れる「あおいの池」もあります。

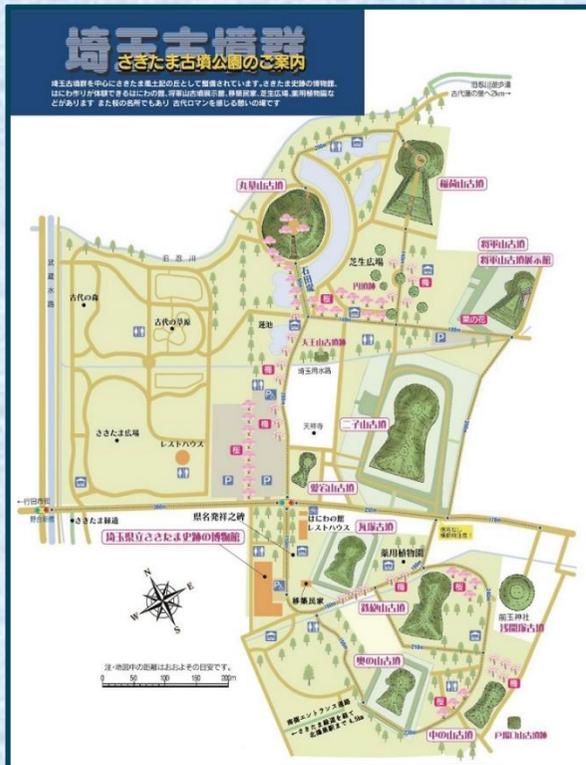


紫色の花がいっぱい  
きれいだねえ

ステキ…



### 【さきたま古墳公園マップ】



## ⑥さきたま古墳公園

令和2年に国の特別史跡に指定された9基の大型古墳（5世紀後半～7世紀はじめ）が群集している公園。園内には国宝「金錯銘鉄剣」などが展示されている「県立さきたま史跡の博物館」や、はにわ作り体験ができる「はにわの館」があります。所在地の行田市大字埼玉（さきたま）は、埼玉県名の発祥の地でもあります。

どこが古墳？

まだまだ先なの？



エントランス付近

とにかく広いです…古墳は大きすぎて真横からはまだ全貌が見えません。

でも、その感動は突然やってきます。道の向こうに何やら小山らしきものが!! 見えてきたのは…。



← 「二子山古墳」・・・大きいです!

次は「稲荷山古墳」  
ココに人が登ってるのわかりますか?



頑張って登ってみてね



360度・・・階段を上った人  
だけが見られる絶景です



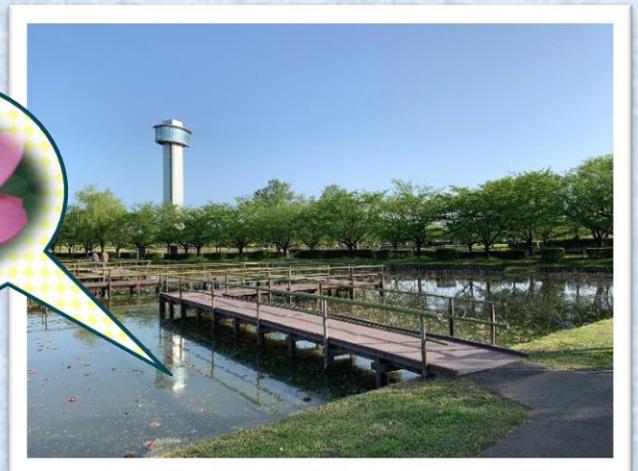
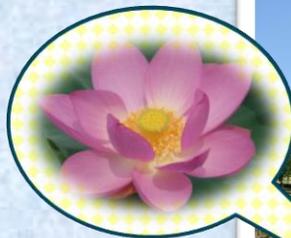
### ⑦古代蓮の里

行田市の“天然記念物”に指定されている行田蓮  
(古代蓮)の神秘的な美しさを満喫できる公園です。

園内では42種類約12万株の花蓮が、6月下旬から8月上旬にかけて池一面に咲きます。

行田蓮(古代蓮)は1400年～  
3000年前の原始的な形態を  
持つ蓮です。公園にほど近い  
公共施設建築工事の際に  
地中深く眠っていた蓮の種が  
偶然出土し、自然発芽して  
一斉に開花した事は極めて珍しいことと  
言われています。

ロマンですねえ





また、7月中旬から10月中旬には「古代蓮会館」の展望室より、水田をキャンバスとして文字や絵柄などを表現する田んぼアートを楽しむことができます。

2021年は『田んぼに甦るジャポニズム～浮世絵と歌舞伎～』でした。

2022年はどんなデザインになるのでしょうか。

最後に…行田には、ご当地のB級グルメ「フライ」、「ゼリーフライ」、「古代米カレー」、「十万石饅頭」など美味しいものもたくさんあります。訪れた時はぜひ味わってくださいね～。

♡♡♡ **美味しいは、楽しい!** ♡♡♡



「フライ」：キャベツ無しのお好み焼き風中に焼きそばが入っていました 😊



「ゼリーフライ」：じゃがいもとおからのコロッケ風形が小判に似ているので「ゼニーフライ」→「ゼリーフライ」



「十万石饅頭」：包み紙が棟方志功先生の絵です



レポーター：神奈川ウォーキングクラブ 紫野